

安全データシート

1. 製品及び会社情報

化学品の名称（製品名）： パナモスコン

供給者の会社名： 国際衛生株式会社

住所： 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目 1 4 番 7 号

担当部門： 営業本部 農業営業部

TEL：03-3667-6711 FAX：03-3677-6822

推奨用途： 交信かく乱剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類：分類基準に該当しない

以下 GHS ラベル要素は項目自体を削除

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名又は一般名	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法)	濃度又は濃度範囲
(Z,E)-9,12-テトラデカジエニ ル=アセタート …Z,E-9,12-TDDA	30507-70-1	(2)-3293	53.7%
(Z)-9-テトラデセン-1-オール …Z-9-TDOL	35153-15-2	(2)-253	26.7%
安定剤等	—	—	19.6%

4. 応急措置

吸入した場合： チューブ内容物を多量に吸入した場合は、被害者を直ちに空気の新鮮な場所に移動し、安静、保温に努めること。

皮膚に付着した場合： 石鹼で充分洗浄後、水洗いすること。

眼に入った場合： 直ちに清潔な流水で 15 分以上洗眼すること。

飲み込んだ場合： 少量の場合は、水で口中を洗い、水または牛乳を飲ませて薄めても良い。
多量の場合は、本処置の後、直ちに医師の手当てを受けること。

以上の措置後、医師に連絡を取り必要に応じて医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤： 二酸化炭素、ドライケミカルパウダー等

消火を行う者の保護 : 火作業では、状況に応じ適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。消火活動は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具 : 作業の際、皮膚に触れないようにする。
及び緊急時措置 : ゴム手袋、保護衣 等
環境に対する注意事項 : 除去後の残渣量程度では、環境への影響は少ない。
封じ込め及び浄化の方法・機材 : できる限りチューブを拾い集め、回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : チューブの内容物は、引火性液体であり、火災、爆発を防止するため、火気厳禁とする。
安全取扱注意事項 : 換気の良い場所で取り扱うこと。
ばく露防止の為、適切な保護具を着用して作業を行う。
接触回避 : 情報なし

保管

安全な保管条件 : 直射日光が当たらない冷暗所（5℃以下）に密閉して保管する。
容器包装材料 : 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると、有効成分が揮散するので、密封したまま冷暗所に保管し、使用直前に開封して使い切ること。
その他 : 消防法 危険物第4類 第3石油類につき、消防法の定めるところに従うこと。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度 : 未設定
日本産業衛生学会 : 未設定
ACGIH TWA : 未設定
設備対策 : 通常の換気設備及び眼や皮膚に付着した際に即座に洗浄できる設備の設置が望ましい。

保護具

呼吸器の保護具 : 防毒マスク
手の保護具 : ゴム手袋
眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具 : 保護衣
上記保護具の着用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 油状液体
色	: 淡黄色澄明
臭い	: 微臭あり
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 120～135℃（0.3mmHg）
可燃性	: 情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: 情報なし
引火点	: 164℃（クリーブランド開放式） 180℃（ペンスキーマルテンス密閉式）
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 情報なし
動粘性率	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度及び／又は相対密度	0.895g/mL
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

混合物につき、以下主要成分のデータ

項 目	成 分 名	
	Z,E-9,12-TDDA	Z-9-TDOL
pH	非該当（水に不溶）	非該当（水に不溶）
融点・凝固点	-52.2℃	-18.4℃
沸点、初留点及び沸騰範囲	133～135℃（0.3mmHg）	138～140℃（4mmHg）
引火点	データなし	データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	データなし	データなし
蒸気圧	2.1×10 ⁻² Pa（25℃）	1.93×10 ⁻² Pa（25℃）
蒸気密度	データなし	データなし
比重（相対密度）	0.891g/ml（20℃）	0.851g/ml（20℃）
水溶解度	0.090mg/l（pH6.4-6.6）	0.293mg/l（pH6.3-6.8）
n-オクタノール/水分配係数	log Pow 値 5 以上	log Pow 値 5 以上
自然発火性温度	データなし	データなし
分解温度	データなし	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:
化学的安定性	: 通常の使用条件では安定と考えられる。

危険有害反応可能性	:	特記すべき反応性はなし。
避けるべき条件	:	強酸化性物質との接触を避けること。
混触危険物質	:	強アルカリ、酸、過酸化物質及び酸化性物質
危険有害な分解生成物	:	熱分解物として、水及び二酸化炭素の他に、有毒な一酸化炭素を含む有害煙を発生する可能性がある。

1 1. 有害性情報

急性毒性

経口	:	ラット L D50 > 5,000mg/kg、 マウス L D50 > 5,000mg/kg のことより、 「区分に該当しない」とした。
皮膚腐食性／刺激性	:	ウサギ 軽微な刺激性あり（原体）
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	:	データなし
呼吸器感作性	:	データなし
皮膚感作性	:	データなし
生殖細胞変異原性	:	データなし
発がん性	:	データなし
生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	:	データなし
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	:	データなし
吸引性呼吸器有害性	:	データなし
その他	:	適切な保護具を着用しての通常の使用方法では危険性は殆どないが、チューブ内容物の皮膚及び眼への接触や誤飲等のないように注意すること。

1 2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境急性有害性	:	コ イ L C50 >40ppm（96hr） セスジミジンコ L C50 >10ppm（48hr）
水生環境慢性有害性	:	情報なし。
残留性・分解性	:	情報なし。
生体蓄積性	:	情報なし。
土壤中の移動性	:	情報なし。
オゾン層への有害性	:	情報なし。

1 3. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

- 残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して適正に処理する。
- 汚染容器及び包装 : 産業廃棄物として、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適正に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制

- 国連分類 : 国連勧告の定義上の危険物に該当しない。

国内規制がある場合の規制情報

- 陸上規制情報 : 消防法の定めるところに従うこと。
- 海上規制情報 : 船舶安全法の規制対象ではない。
- 航空規制情報 : 航空法の規制対象ではない。
- 特別の安全対策輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策 : ・引火性液体なので「火気厳禁」
・該当法令に従い、包装、表示、輸送を行う。
・輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

- 化学物質排出把握管理促進法 : 非該当
(PRTR 法)
- 労働安全衛生法 : 非該当
- 毒物及び劇物取締法 : 非該当
- 消防法 : 危険物第4類 第3石油類（非水溶性液体）

16. その他の情報

- 参考文献 : 製造元の安全データシート
JIS Z 7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)
- 免責事項 : この安全データシートの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせたの使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。